



## はな や みつ よし 花谷充愉議員が 府議会で代表質問

花谷充愉議員（都島区選出）は、10月2日に開かれた9月定例府議会で代表質問に立ち、外部人材公募制度や再三求めてきた咲洲庁舎の撤退や特別顧問・高額報酬の情報公開について厳しく追及。医療・介護サービスの財政支援制度などについて質問しました。

〈花谷 充愉〉  
はなや みつよし

昭和38年3月9日生まれ。同志社大文学部卒。衆議院議員秘書、中小企業診断士、大阪府議会議員4期、自民党府議団政調会長。現在、自民党府議団幹事長、総務常任委員。  
<http://www.hanaya-mitsuyoshi.jp/>

### 外部人材公募制度

## 不祥事続きの「公募」を廃止し、知事自らヘッドハンティングで責任ある任命を

**Q. 花谷議員** 我が会派は原則部長の公募には反対だ。公募で人材を見つけるのは大変難しく、府庁には経験・実績のある優秀な人材がいる。また、知事が任命した前商工労働部長がセクハラを起こして自主退職した事件や大阪市でも公募区長・校長の不祥事が後を絶たない。民間人を府庁に入れたいのであれば、知事自らヘッドハンティングし責任を持って登用すべきだ。

**A. 知事** いい人材であれば自らヘッドハンティングもやるし、公募という制度も使う。

### 情報公開条例・特別顧問の高額報酬問題

## 高額な報酬について府民が納得できるだけの全面情報公開はできないのか？

**Q. 花谷議員** 我が会派の度重なる追求(\*)を受けて、知事は特別顧問等の職務情報について「特別顧問及び特別参与の職務の公表等に関する運用指針」を定め原則事後公表を行っているが、数行程度のもので全面公開にはほど遠く、到底納得できない。

(※高額報酬の特別顧問に職員が同席しない打合せにも高額な報酬が支払われていることに対して、活動の公表などを求めている)

**A. 府民文化部長** 事後公表においては可能な限り、丁寧に記載するよう努めているところ。非公開とするものは、テーマ等の公開をしていない。

**Q. 花谷議員** 高額な報酬を払っているにも関わらず、なぜ全面公開しないのか。現時点で公表されている活動内容等から判断すれば、審議会委員と同程度のものでそれを上回る活動には見えない。せめて「日時」や「場所」「テーマ」だけでも事前に公開するよう決断すべきだ。

**A. 知事** 特別顧問及び情報公開についてはその活動の実態を踏まえ、原則として事後公表とする。

### 高齢者対策の医療・介護サービス【新たな財政支援制度】

## 基金を活用して地域の医療・介護サービスの充実を

**Q. 花谷議員** 今後、急速な高齢化が見込まれるが、地域の医療・介護サービスの提供体制の現状はとて十分であるとはいえない。こうした点を解決するため、国において「新たな財政支援制度」(基金事業)が創設されたが、府として基金を活用してどのような点に重点を置き、事業を推進しようとしているのか。

**A. 健康医療部長** 基金を活用して、保健医療計画や来年度策定する医療ビジョンとの整合性を図りつつ、地域の実情を踏まえた効果的な施策を実施していく。在宅医療の連携を推進する人材の育成など、地域内のネットワークの充実が図れるようしっかりと取り組んでいきたい。

## 咲洲庁舎について 防災拠点として使えない咲洲庁舎から撤退し、大手前に庁舎集約すべき!

**Q. 花谷議員** 我が会派は繰り返し、咲洲庁舎からの撤退を求めてきた。いいかげん現実から目をそらさず、決断すべき。確認として、平成21年9月の咲洲への庁舎移転理由はどのようなものであったのか、説明を。

**A. 総務部長** ①老朽化が進み、耐震性能が著しく低い②執務室の狭あいでの迎賓や接遇の環境も不十分③民間ビルの借上げなど部局の中でも執務室が分散、の3点が当時の庁舎の課題であったと認識している。

**Q. 花谷議員** 現在、大手前では耐震工事・環境改善工事が進み、①と②の課題は解消されつつある。防災拠点にならない咲洲庁舎から完全撤退を決断し、大手前での「庁舎集約化」を図るべきだ。

**A. 知事** 国の知見(震災に対する判断)を踏まえて判断する。

### 花谷議員 指摘

大手前に庁舎を集約した方が今後30年間で1200億円以上安くすむ(平成23年の9月議会でも対案を示して説明)。2つの庁舎を持ち続け無駄遣いをするくらいなら大阪の成長に使うべき。